

試験結果報告書

No.211S-505
平成23年5月23日

株式会社ワーセラ 殿

遠赤外線応用研究会
〒542-0081 大阪市中央区南船場4-9-11



試験項目 Bhadoお元気フェイス使用による皮膚の保湿性・弾力性試験

試料 Bhadoお元気フェイス

試験条件 1) 試験日時 平成23年5月21日～5月23日
2) 測定環境 平均室温20℃ 平均湿度41%
3) 測定機器 ヤマキ電気製 肌水分計 モデラス型

試験方法 女性モデル（51才）を被験者とし、測定環境に30分間慣らした後、使用前の顔の保湿性・弾力性を測定した。次に、Bhadoお元気フェイスを15分間使用し、直後の顔の保湿性・弾力性を測定した。
この試験を2日、3日目も実施し、比較した。

試験結果

Bhadoお元気フェイス使用による顔ほほの保湿性・弾力性変化

	初日		2日目		3日目	
	使用前	使用後	使用前	使用後	使用前	使用後
保湿性(水分値)	55	55 (少し乾燥)	55	57 (少し乾燥)	56	62 (標準的な潤い)
弾力性(弾力値)	16	17 (標準以下)	18	20 (標準的)	21	21 (標準より上)
判定値	71	72 (要注意な肌)	72	77 (要注意な肌)	77	83 (標準的な肌)

考 察 水分値+弾力値=判定値で顔ほほの総合的評価となる。今回の測定では、Bhadoお元気フェイスの使用3日目で、判定値が12ポイント向上した。
従って、Bhadoお元気フェイスを継続使用することで、顔ほほの総合評価が向上していくことが確認された。
なお、各数値は5回測定の平均値とした。